

北海道の宇宙開発展2017 開催結果

- ◆ 開催目的： 道内で展開されている宇宙開発の取組内容や成果を幅広くアピールすることにより、最新の宇宙開発事情について来場者の理解・関心を深めるとともに、科学技術に関する理解増進に資することを目的とする。
- ◆ 主催： 北海道
- ◆ 共催： 大樹町、NPO法人北海道宇宙科学技術創成センター(HASTIC)
北海道スペースポート研究会、とちち航空宇宙産業基地誘致期成会
- ◆ 協力： インターステラテクノロジズ(株)
- ◆ 開催期間： 平成29年8月17日(木) ~ 18日(金) 2日間
- ◆ 場所： 道庁本庁舎1階ロビー 道政広報コーナー
- ◆ 内容： 模型展示、パネル・ポスター展示、DVD等放映、パンフレット・ペーパークラフト配付
こども向けフィルムケースロケット工作体験(参加者 **43**名)

入場者数合計： **882** 名 (大人 **724**名 こども **158**名)



主な展示

➤ インターステラテクノロジズ

- ・観測用ロケット“MOMO”（モモ） 1/8模型
- ・実験用エンジン実機、燃焼実験コントローラ
- ・紹介パネル、実験映像



➤ 大樹町

- ・宇宙のまちづくりパネル

➤ 北海道大学、植松電機

- ・ハイブリッドロケット“CAMUI”（カムイ）実寸模型

➤ 北海道大学

- ・超小型衛星パネルRISING2

➤ 北海道衛星(株)

- ・超小型衛星パネル・HIT-SAT模型

➤ 陸別町銀河の森天文台

- ・観測写真、宇宙からの音映像

➤ 北海道宇宙科学技術創成センター（HASTIC）・北海道スペースポート研究会

- ・北海道スペースポート計画パネル

➤ 北海道大学

- ・スマート農業パネル

➤ 室蘭工業大学航空宇宙機システム研究センター（APReC）

- ・APReC研究パネル、実験映像

➤ 植松電機・HASTIC

- ・微小重力実験施設“コスモトーレ”パネル

➤ とちか航空宇宙産業基地誘致期成会

- ・十勝圏航空宇宙産業基地構想パネル



ほか

こども向け工作体験

フィルムケースと紙、発泡入浴剤をつかって、ロケットの工作と打上実験を行いました。



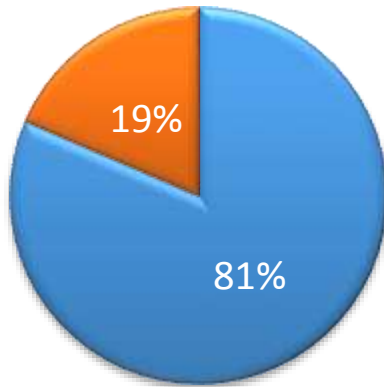
定員50名に対して、
43名の子どもたちが参加しました。

来場した子どもたちに向けてロケットや人工衛星のしくみを解説したポスターを掲示しました



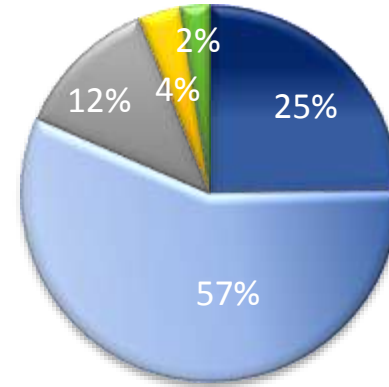
来場者アンケート結果 (n=81)

大人 / こども



■大人 ■こども

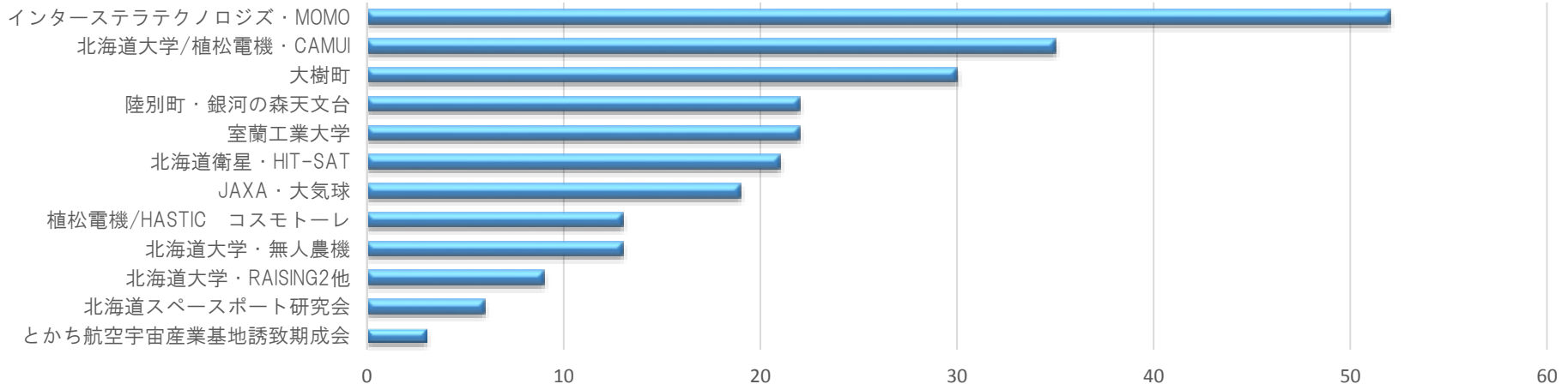
満足度



81%以上が満足

■とても満足 ■満足 ■ふつう ■あまり ■まったく ■無回答

興味を持った展示内容(複数回答)



アンケート 感想

大樹町の「宇宙のまちづくり」関連の情報がとても興味深くて、夢のある計画だと思います。

これからも子供たちが将来に夢を持てるようなチャンスを増やして下さい。

未来の宇宙開発についての展示をこれからも見たいです。

とても興味のもてる展示です

子供が宇宙に興味があったので今日見学できてよかったです。

お昼休みに来ました。もっとゆっくりじっくり観たかったです。ありがとうございました。

北海道がロケット打上げの最前線になれるように、道民の興味を掘りおこす展示を続けて下さい。

子ども向けのワークショップがわかりやすく、子どももロケットに興味をもててよいと思いました

IST社を含め、周辺地域のことが有機的に説明してあって、道庁らしいと思いました。

このほかにも沢山のご意見、コメントをいただきました。
多くの皆様にご来場いただき、本当にありがとうございました。